

経営比較分析表（平成28年度決算）

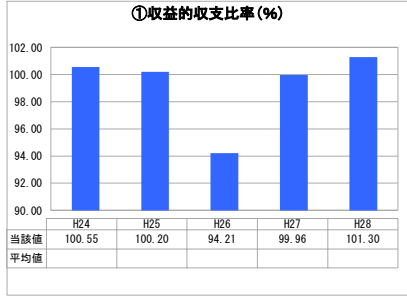
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	60.40	111.97	3,564

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
5,039	78.65	64.07
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,997	1.00	2,997.00

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	平成28年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



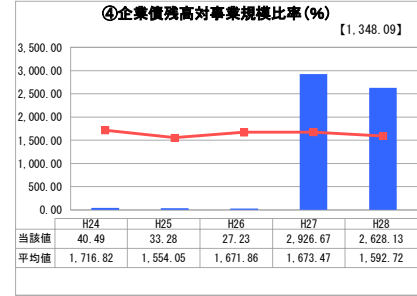
「単年度の収支」



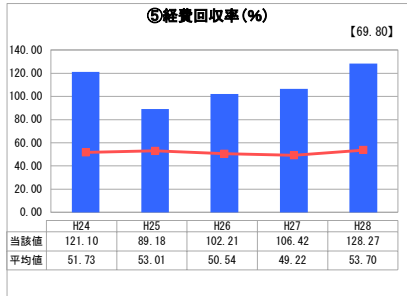
「累積欠損」



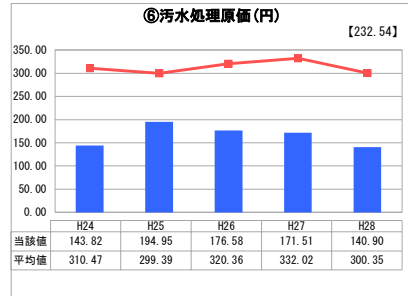
「支払能力」



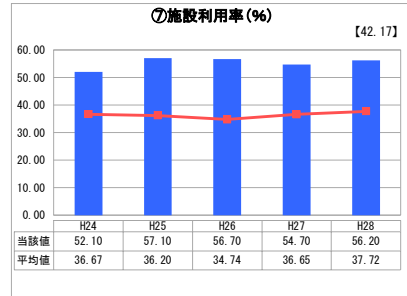
「債務残高」



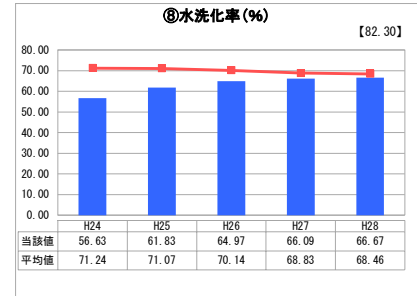
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

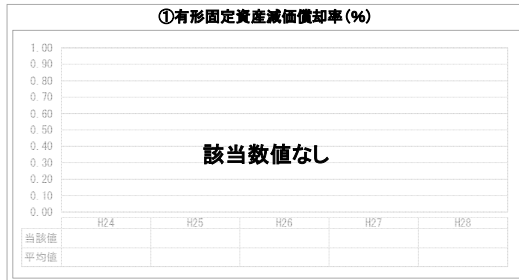


「施設の効率性」

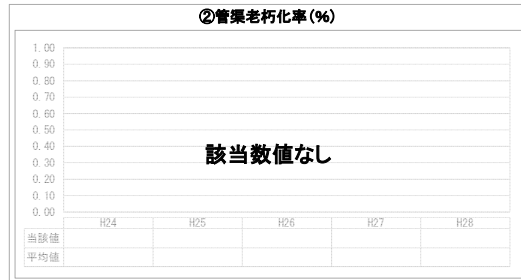


「使用料対象の捕捉」

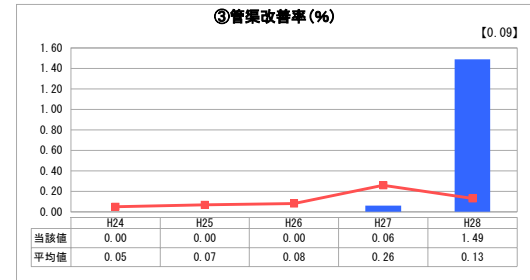
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性・効率性については、概ね確保されていると思われませんが、水洗化率が低い水準です。これには、十分な情報提供を行い、下水道への接続推進を行う必要があります。

また、経費回収率を現状の水準で維持するためには、汚水処理費の抑制に努める必要があると考えます。企業債残高については、平成27年度から算出式が変更となったことに併せ、償還のピークを向かえており、高い水準となっています。

2. 老朽化の状況について

管渠改善率については、既存敷設管の精査を行い、遺漏していた敷設管を計上したことによる増加です。また、施設の長寿命化や計画的な改築・更新及び精査等を行い、適切な維持管理に努めます。

全体総括

使用料収納事務の適正化を図るとともに直営作業では困難な設備の保守等について民間へ業務委託を進め、効率的な施設経営に努めます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。